

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	1/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0

1 化学品及び会社情報

製品の識別名

製品名: 944-134 S1837 Cal 2 溶液 (クレアチニン) 140ml 6 本入【ABL8X7 用】

容器サイズ: 容器 1 クリーニング溶液容器、容量 175ml
容器 2 添加剤容器、含有量 90mg

本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用方法

用途: 血液ガス分析装置に使用する校正用(キャリブレーション)溶液

本安全データシートの提供者に関する情報

提供者: 販売元:
ラジオメーター株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35
電話: 03-4331-3500
FAX: 03-4331-3541

製造元:

ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)
Aakandevvej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark
ホームページ: www.radiometer.com

緊急対応電話番号

緊急電話番号: 電話: 03-6316-1586、担当: 品質保証・薬事規制管理部門

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

容器 1 1A:H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
容器 2 1A:H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

ラベル要素



注意喚起語:

危険

対象物質:

2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	2/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0
		2021-05-20	

H317 アレルギー性皮膚反応を 起こすおそれ。
P280 保護手袋を着用すること
P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯 をすること。

その他の危険有害性

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。
その他: 本品は、水生生物にとって、大変有害な物質をごく微量含んでいる。
容器1: 内分泌かく乱物質情報: オクチルフェノールエトキシレートを含む。

3 組成及び成分情報

混合物

容器 1: 水、塩、添加物、保存料

容器 2: クレアチン、塩、保存料

容器 1:

%:	CAS 番号:	EC 番号:	REACH 規制における 登録番号:	化学名:	危険有害性 ID
0.0015- $<$ 0.015	2682-20-4	220-239-6	-	2-メチル-2H-イソチルジア ゾル-3-オン	急性毒性 2 H330 急性毒性 3 H301 急性毒性 3 H311 皮膚腐食性/刺激性 1B H314 感作性、皮膚 1 H317 眼刺激性 1: H318 水生環境有害性 短期 (急性)1: H400 水生環境有害性 長期 (慢性)1: H410
$<$ 0.01	9036-19-5	618-541-1	-	オクチルフェノールエトキシ レート	急性毒性 4: H302 皮膚刺激 2: H315 眼刺激性 1: H318 水生環境有害性 短期 (急性)1: H400 水生環境有害性 長期 (慢性)1: H410

容器 2:

%:	CAS 番号:	EC 番号:	REACH 規制における 登録番号:	化学名:	危険有害性 ID
0.0015- $<$ 0.015	2682-20-4	220-239-6	-	2-メチル-2H-イソチルジア ゾル-3-オン	急性毒性 2 H330 急性毒性 3 H301 急性毒性 3 H311

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	3/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0

皮膚腐食性/刺激性 1B
H314
感作性、皮膚 1 H317
眼刺激性 1:H318
水生環境有害性 短期
(急性)1:H400
水生環境有害性 長期
(慢性)1:H410

4 応急措置

応急措置の詳細:

吸入:	曝露された者を新鮮な空気の場所に移動する。
皮膚への接着:	汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を完全に洗う。湿疹または他の皮膚障害の場合:医療処置を受け、これらの指示を持参する。
目への接着:	直ちに大量の水で最大15分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合:医療処置を受け、これらの指示を持参する。
摂取:	直ちに口をすすぎ、大量の水を飲む。被災者を観察下に置く。意識を喪失した場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

急性と遅延性の両方を含む最も重要な症状および影響

症状/影響: 健康に関する影響と症状については 11 項を参照してください。

早急に医学的措置や特別な血量を必要とする徴候

医学的措置/治療: 知見なし。

5 火災時の措置

消火剤:

消火剤: 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

本物質または混合物から発生する特殊な危険有害性

特別な危険有害性: 本製品に求められる特別な対策はない。

消火人員に対する助言

消火を行う者の保護具: 消火時の呼吸保護の選択:職場で指定された一般的火災対策に従う。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	4/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0

6 漏出時の措置

個人における暴露防止策、保護愚、および応急措置

個人的対策: 皮膚及び目への接触を避ける。粉塵の吸入を避ける。

環境に関する汚染防止措置

環境対策: 排水溝、水路または地面への放出を避ける。

封じ込めおよび浄化の方法と用具

清掃方法: 排水溝に大量に放出してはならず、吸湿剤で除去しなければならない。少量の漏洩物は大量の水で洗い流す。

他項の参照

参考資料: 保護措置に関しては 8 項、廃棄物処理に関しては 13 項を参照してください。

7 取り扱い及び保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関する勧告:

皮膚及び目への接触を避ける。粉塵吸入を避ける。
本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。
また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

不適合物質を含む安全な保管条件

貯蔵状態: 厳重に密閉した元の容器で貯蔵する。涼しい場所に貯蔵する(2-10°C)
保存期間:最大 12 か月

具体的な最終用途

具体的な用途: 本製品には関係していない。

8 ばく露防止及び保護措置

管理上のパラメータ

職業性ばく露限界値は指定されていない。

ばく露防止措置

技術上の措置:

適切な換気を提供する。
塵埃を吸引するおそれを最小限に抑えること。小型包装のため、吸入リスクは微小である。

人体の保護: 専門業者と相談して、CEN 基準などに準拠した個人用保護用具を選択すること。

呼吸装置: 特別な注意事項はない。

手の保護: 接触のリスク:ニトリル手袋またはゴム手袋が推奨される。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	5/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0

目の保護: 接触するリスク:ゴーグルかフェイスシールドを着用する。
衛生上の措置: 接触後に手を洗う。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理化学的特性に関する情報

容器 1

外観: 液体
臭気: 該当なし。
pH: 該当なし。
融点: 該当なし。
沸点: 100°C
溶解性: 水に完全に溶解。

容器 2

外観: 粉末、粉塵
臭気: 該当なし。
pH: 本製品に関係しない。
沸点: 該当なし。
溶解性: 水に完全に溶解

その他の情報 特になし。

10 安定性及び反応性

反応性

反応性: 知見なし。

化学的安定性

安定性: 通常の温度条件の下で安定。

危険有害な反応の可能性

危険有害な反応: 知見なし。

避けるべき条件

避けるべき条件/物質: 特記なし。

不適合物質

不適合物質: 本製品に関係しない。

危険有害な分解生成物

危険有害性分解生成物: 特になし。

11 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

吸入: 容器 1:エアゾールは、呼吸器系を刺激する可能性がある。
容器 2:粉塵は、喉及び呼吸系を刺激して咳を起こすことがある。
皮膚への接触: 容器 1:液体は皮膚を刺激することがある。

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	6/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0

目への接触 容器 2: 塵埃は刺激を生じる場合がある。
容器 1: 飛沫は刺激を生じることがある。
溶液 2: 塵埃が目に入ると刺激され、充血や痛みを生じる場合がある。

摂取: 刺激し、倦怠感を起こすことがある。

具体的影響 本製品は極微量のイソチルアゾロンを含むため、敏感な人はアレルギー反応を引き起こす場合がある。

12 環境影響情報

毒性 本製品が環境に及ぼす有害効果はわずかとみなされる。
本製品には、水生生物に非常に有毒である物質をごく少量含む。

オクチルフェノールエトキシレート
M-ファクター (急性): 10
M-ファクター (長期的): 10

2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン:
M-factor (acute): 10
M-factor (chronic): 1

残留性および分解性
分解性: 本製品は生分解するとされる。

生体蓄積性
生物濃縮性: データなし。

土壌中での移動性
可動性: データなし。

PBT および vPvB 評価の結果
PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

その他の有害影響
他の有害性影響: 知見なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法
本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。
本製品の廃液は、測定した血液検体と一緒に、装置の廃液ボトルに排出されます。廃液及び廃液ボトルは、感染性廃棄物として処理すること。

14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制 (IMDG, IATA, ADR/RID) で網羅されていない。

危険物輸送に関する国際規制

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	7/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0		JPSDS_019-4.0

国連番号:	本製品には関係していない。
国連正式輸送品目名:	本製品には関係していない。
輸送危険物分類:	本製品には関係していない。
包装等級:	本製品には関係していない。
環境への危険有害性:	本製品には関係していない。
ユーザーに対する特別な注意事項:	本製品には関係していない。

マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送
バルク輸送: 本製品には関係していない。

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR 制度):	該当しない
労働安全衛生法:	該当しない
毒物及び劇物取締法:	該当しない
火薬類取締法:	該当しない
高圧ガス保安法:	該当しない
消防法:	該当しない
化審法:	特定化学物質・監視化学物質に該当しない
船舶安全法:	該当しない
航空法:	該当しない
港則法:	該当しない
食品衛生法:	該当しない

<国内規格>

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データ

化学物質安全性評価

CSA ステータス: 本製品には関係していない。

16 その他の情報

特になし。

<危険や有害性に関する注意書き>

H301	飲み込むと有毒。
H311	皮膚に接触すると有毒。
H314	重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318	重篤な眼の損傷
H330	吸入すると生命に危険

製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M3 019-4.0	ページ数	8/8
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 019-6.0	2021-05-20	JPSDS_019-4.0

H400	水生生物に強い毒性
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性